

イチゴ農家、所得増探る

J A ぎふ
セミナー 価値観や信念参考に



イチゴ農家がビジネスプランの作成などに取り組んだセミナー＝岐阜市下鵜飼、J A ぎふ黒野農産物流通センター

イチゴ農家の経営意識を磨き所得増大を目指す、ぎふ農業協同組合(J A ぎふ)の「経営革新セミナー」がスタートした。第1回を岐阜市下鵜飼の黒野農産物流通センターで開

き、農業経営者が、経営理念や目標を考えた。

J A 全農岐阜いちご新規就農者研修所(同市曾我屋)の卒業生など、J A ぎふの管内では専業農家の新規就農者が増えていることから初開催した。岐阜、本巣両市で営農する20、40代の男女約10人が参加した。

県農業経営課の農業革新支援専門員の渡邊知文さん(49)を講師に招いた。渡邊さんは「農業経営者は、経営者のほか管理者、技術者、労働者としての機能も担う。高いスキルが必要」と説明。参加者は

価値観や信念などを表す経営理念をグループで働ける職場」などの出し合い、「お客様意見があった。第1」「持続可能な農業」第2回は11月下旬に開催し、先進地の愛知県田原市と静岡県掛川市を視察する。

(大賀由貴子)